

みんなでつくろう! 新しい学校

市は2030年を目標に榛原地域、相良地域にそれぞれ新しく義務教育学校（小中一貫校）をつくろうと決めました。新しい学校づくりに向けたキックオフとして、市民とともに学び、考えるため、6/11に相良総合センターい〜らにて、「新しい学校づくりシンポジウム」を開催しました。



第一部は千葉工業大学の倉斗綾子准教授くらかづりょうこから「多様な学びを叶える学校づくり」と題し、新しい学びに対応した施設、子どもたちが9年間通うための工夫、地域の施設活用などについて、多様な事例を交え「ミライの学校」のあり方を講演いただきました。

第二部は、倉斗准教授、教育長、教員代表、保護者代表によるパネルディスカッションを行いました。それぞれの立場から新しい学校への思いや疑問などを話し、理解を深めました。

参加者からは「イメージができた」「教員や保護者の考えが聞けて良かった」「ワクワクする」などの声を多くいただきました。



この地域だからこそできる教育があり、それは対話によって生まれるという想いのもと、「ミライの子どもたち」のための新しい学校を、市民の皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。

学校再編計画はこちら▶ (または「牧之原市 学校再編計画」で検索)



あらたなスポーツ拠点が誕生します！ 「牧之原市多目的体育館」



令和6年3月完成予定

整備基本コンセプト「スポーツで健康なまちづくり」

①健康づくりのための体育館

～多様なニーズに対応し楽しめる施設へ～

②生涯スポーツの推進が図れる体育館

～障害の有無、性別・年代を超えたスポーツを実現～

③市民が集う体育館

～スポーツをする人だけでなく、憩い安らぎ愛される施設へ～

④安心・安全な体育館

～災害時にも安心して避難できる施設へ

★「脱炭素」を目標に、より快適で多様な空間づくりを「Nearly ZEB」※
取得により目指します。

ニアリーゼロ



※～Nearly ZEBとは～

通常の同種建物と比べて50%以上消費エネルギー量を削減し、かつ再生可能エネルギーを加え75%以上の消費エネルギー削減を実現した建物である認証のこと。

＜スポーツ推進課 TEL : 0548-53-2643＞

まちのはら 2022 を開催します♪



【^{キッズタウン}KIDSTOWNぼくらのまちのはら（愛称：ぼくまち）】は、「こどもによる こどものためのまちづくり」をテーマに、遊びを通して社会の仕組みを学ぶイベントです。

モノや人との関わりを通して、自主性や主体性を育むことで郷土愛あふれる牧之原市の未来を担う子どもへ成長してくれることを目的としています。

みんなで『まち』を作るために、7月から「こどもスタッフ」がルールづくりやお店の準備をしています。当日『まち』で遊ぶことができる子ども（「ぼくまち市民」）は、働いて給料を貰ったり、税金を払ったり、買い物をすることができます。「ぼくまち市民」になれるのは、小学1年生～中学3年生までの人です。3年ぶりの「ぼくまち」に、皆さん是非遊びに来てください☆

開催
日時

○KIDSTOWN ぼくらのまちのはら 2022

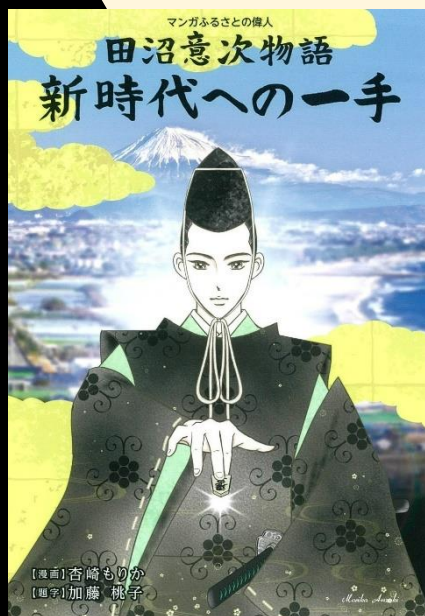
○日時：8/21（日）10：00～15：00

○会場：相良総合センター い～ら

詳しくは『まちのはら』で検索してHPをご覧ください。

＜社会教育課 TEL：0548-53-2646＞

偉人マンガ「田沼意次物語」 が完成しました！



牧之原市の偉人である田沼意次侯の功績について子どもたちに知ってもらうため、偉人マンガを製作しました。執筆は牧之原市出身・在住の漫画家・^{あんざき}杏崎もりか先生で、牧之原市出身の女流棋士であり「静岡まきのはら大使」を務める^{かとうももこ}加藤桃子清麗が将棋監修及びタイトル題字を書いてくださいました。学習教材として活用できるよう、市内の小学4年生～中学3年生に学校を通して配布しました。今後も数年間継続して、新小学4年生へ配布します。偉人マンガは牧之原市内の図書館で借りることができます。皆さん是非ご覧ください！

＜社会教育課 TEL：0548-53-2646＞

砂 ASO BEACH

8/7(SUN) 9:00~12:00

場所：地頭方海浜公園砂浜
牧之原市新庄 3042

参加料：無料

○ 水辺のカルタ、宝探し、ビーサン飛ばし、カヌー、SUP
バナナボートなどが体験できます！

※新型コロナウイルス感染防止対策にご協力ください。

※足のケガに繋がります。濡れても良い運動靴等でお越しく下さい。

※クラゲが発生しています。肌が隠れる服装でお越しく下さい。

<スポーツ推進課 TEL：0548-53-2643>

～おしらせ～

○牧之原市相良地区の学校給食費について○
新型コロナウイルス感染症の長期化やウクライナ
情勢の悪化等に伴い、原油価格・物価高騰が続い
ているため、令和4年度より牧之原市相良地区に
おける学校給食費の見直し等について、学校給
食運営委員会で検討を行ってまいります。



<教育総務課 TEL:0548-53-2642>

一編集後記一

私は、国道などを走っている時、右折しようとして止まっている車に必ず道を譲っています。でも、自分が右折しようとして待っていてもなかなか譲ってくれる車に出会えません。ここで一つ提案です、右折しようとして停まっている車を見かけたら道を譲りましょう。「牧之原市を走っていると道を譲ってくれる車が多いなあ！」なんてことが実現したらとても素敵な町になると思います。お金のかけられない街づくりの一つの提案です。

<編集委員長 澤田 衛>

○ご意見・ご感想などお待ちしております↓

発行：牧之原市教育委員会・牧之原市菊川市学校組合教育委員会

電話：53-2642 FAX：53-2657 メール：kyoiku@city.makinohara.shizuoka.jp